

## 保護者等向け 児童発達支援評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	わから ない	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	35	8		1	・身体をしっかりと動かせる場所です。 ・ちょっと運動等に行くと密かたと感じた。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	44				・資格がある方が多い。専門性があると感じる。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	41	1		2	・活動以外に必要なお物がたくさん。 ・活動内容が見える化されています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	43	1			・活動ごとに空間分けされている。 ・アルコールスプレー等設置されている。
適切な支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 <sup>II</sup> が作成されているか	44				・親のニーズを聞いた上で計画を立てている。 ・課題の共有がされている。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	40			4	・具体的な支援内容を立てている。 ・目標を立てて、具体的な支援内容も説明している。 ・保育園との連携をしっかりと。 ・サポートブックの相談策に乗って頂いた。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	43			1	・計画に沿って支援が行われています。
	⑧	活動プログラム <sup>III</sup> が固定化しないよう工夫されているか	40			4	・段階をふんで、自信がつく事が少しづつチャレンジできる工夫がされている。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	6	15	17	・園に行っているため、感じている。 ・園の保育士と関わりを持ち、頂いた。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	41	3			・最初に書面で詳しい説明を受けました。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	41		1	2	・毎日説明を受けている。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング <sup>IV</sup> 等）が行われているか	14	9	5	16	・就学に向けての懇談会があった。 ・教えて頂いた職員のうちの対応を参考にしています。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	40	3		1	・どのスタッフの方も備りなく、子供の特性を理解されているおに思います。 ・毎回最後に最近の様子やできた事を話す時間があります。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	33	5	4	2	・アドバイスももらって助かっている。 ・職員による。

	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	7	9	12	・他の保護者の方との交流の場が広く情報交換ができていいので、ぜひ機会を設けたい。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	39	3		2	・説明と求めた時に、きちんと答えくれた。 ・いつでも寧ろに対応してもらっている。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	32	1		1	・毎回、活動の終わりに話す時間がぬく。 ・連絡帳で情報共有できる。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	40	2		2	・毎月会報が配られて、楽しみにしている。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	43	1			・対応されている。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	19	2	2	16	・感染症に対しては、説明を受けたが、他は分からない。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	5		24	・非常災害の訓練は聞いてたい。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	43		1		・いつも「おれに早く行きたい」と言ってます。 ・毎回次の通所を楽しみに待ってます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	44				・活動の最後に詳しくその日の活動を説明して下さり、問題点も分かり満足です。 ・色々な成長が見られ、通わせて良かったです。

(注釈)

- i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
- ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
- iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

(保護者等の皆様へ)

○ この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

## 事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		人数によれば、十分なスペースとはいえない日もある。
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>		バリアフリー化は難しい所があるが、安全面に配慮して、危険がないように留意している。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>		活動に合わせて運動具等設置、移動する等工夫している。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		週1回の会議時に、目標の確認や振り返りを行っています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		評価の実施を行い、改善に努めています。今後も努力が必要であると感じます。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		事業所内の掲示にて公開しています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		研修の機会は確保されています。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>		
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>		

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		職員を2グループに分けて、活動の立案を行っています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		集団活動では、担当リーダーを交代しほかの視野や取り組み等、幅広く持つようにしています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○		
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		毎回終了後に振り返りを行い、次回へ向けて共有しています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		
	㉑	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6ヶ月に1回、モニタリングを行っています。
	㉒	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	㉓	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○		
	㉕	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○		保護者を通じた情報共有とやる事が多いです。
	㉖	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		お電話や実際に事業に来ていただいたり、療育内容をまとめたものを保護者さまを通してお渡しする等で、情報共有を行っています。
	㉗	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		必要に応じてアセスメントシートを作成を行っています。
	㉘	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	㉙	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		機会は、設けていません。

	⑲	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○	
	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		保護者 に 活動 と お 伝 え す る 際 に 共 通 理 解 が 得 る よ う 努 め て い ま す。
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		
保護者への説明責任等	㉒	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		行われて いる。
	㉓	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		
	㉔	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		保護者 に 活 動 と お 伝 え す る 際 に 相 談 に 応 じ る 時 間 を 作 っ て い ま す。
	㉕	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		事業所 から 保 護 者 同 志 の 連 携 に 働 き かけ る 事 は 少 し が 為 改 善 す べ き と 思 っ て い ま す。
	㉖	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	㉗	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		月 に 1 回 お た よ り の 茶 行 と し て い ま す。 又 1 4 番 に 応 じ て 情 報 発 信 を 行 っ て い ま す。
	㉘	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		
	㉙	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	㉚	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		
	非常時等の対応	㉛	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○	
㉜		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		
㉝		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		保 護 者 か ら の 書 類 提 出 に 対 し 状 況 と 確 認 し て い ま す。

④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		保護者から情報を提出していただき対応しています。
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット・事故報告は、適宜行い共有を行っている。
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		研修会を実施しています。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		○	身体拘束が必要な利用者が現在はいません。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。